

特集

なくそう農作業事故

北海道の農作業中の負傷事故は、年間2200件前後発生し、近年横ばい傾向にあったが、令和元年度は前年を130件上回り、増加傾向にある。高齢者による事故の比率が増加し、安全対策が進んでいない状況にある。農作業の事故を防ごうと、令和3年2月18日に農業者、JA、市町村、普及センターおよび試験場の職員の農作業安全に対する意識向上と、安全運動の推進を図ることを目的に行われた「令和2年度農作業事故ゼロ運動推進研修会」(主催/北海道農作業安全運動推進本部、北海道)で話題提供された内容について紹介する。(編集部)

安全確認と予防対策で公道での農機による死亡事故を防ぎましょう!

安全フレーム、安全キャブ付きトラクターを使用し、低速車マークの設置、シートベルト・ヘルメット着用を徹底しましょう。



トラクター等の整備不足や操作ミスが転落・横断・追突の事故を引き起こします。

農林水産省の最新調査データによると、近年300人前後の方が農作業中の事故で亡くなっています。

グラフからもわかるように、農作業中の死亡事故は一般交通事故の約7倍、建設業の約3倍にも及びます。

農機事故を未然に防ぐために備えるべき従務(ファン等)や操作時の安全確認と予防対策をもう一度考えてみましょう。

農機による死亡事故の推移

年次	農機による死亡事故(人)	一般交通事故(人)	建設業(人)
令和2年度	297	42	10
令和1年度	284	41	9
令和0年度	271	40	8
令和元年度	268	39	7

農機による死亡事故の発生場所

発生場所	人数(人)
公道	174
農道	123

資料:農林水産省、警察庁、JA共済

資料:農林水産省、警察庁、JA共済



CHAPTER
1

農林水産省北海道農政事務所
生産経営産業部生産支援課 課長

筒浦 良昌 氏

令和3年春の農作業安全確認運動について（情報提供）

CHAPTER
2

農研機構農業機械研究部門 システム安全工学研究領域
予防安全システムグループ グループ長補佐

積 栄 氏

事故実態を踏まえた地域ベースの農作業安全活動の重要性

CHAPTER
3

ホクレン農業協同組合連合会 北見支所
営農支援室 主任技師

川口 武泰 氏

オホーツク地域における農作業事故ゼロ推進キャンペーン
の取組みについて

CHAPTER
4

網走農業改良普及センター 地域課題解決チーム

できることを考えて、家畜農作業事故を防ぐ

